

職場問題を解決しよう！シリーズ⑨

時系列等報告書の強要を謝罪すべきだ！ 業務指示違反を撤回せよ！

東京第一車両所交番検査班で、「リード線結束バンドの付け忘れがあった」という理由で、担当社員に時系列等報告書を書くよう指示される事態が発生しました。

担当社員はまったく身に覚えがなく、事柄も3ヶ月も前のことで、当然にも時系列等報告書を書きたくても書きようがありませんでした。ところが、書かないことを理由に、「業務指示違反」の通告を受けたのです。

腑に落ちない当該社員は、他の仲間の協力を得ながら「付け忘れ」が本当にあったのか調査を行いました。その結果、そのような事実はなく、「付け忘れ」ということが誤りであったことが判明しました。時系列等報告書を提出するような「事象はなかった」ということです。当該社員は、そのことを管理者に伝え、時系列等報告書を書く必要がなかったこと、及びしっかり確認せずに指示したことに關する謝罪と「業務指示違反」を取り消すよう求めました。

管理者は「付け忘れ」はなかったことを認めました。ところが、謝罪しないばかりか「業務指示違反」は「撤回しない」と突っぱね、「管理者の指示にしたがわなかったことは事実」と言い放ったのです。

明らかに問題のすり替えです。確認もせず、事実ではないことをもとに業務指示した管理者こそまずは直ちに謝罪すべきです。そして「業務指示違反」を撤回をすべきです。

皆さん！おかしいと思いませんか？まさに「命令と服従」の労務管理の典型ではないでしょうか？

助役さん！

まずは間違った業務指示に

謝罪するのがスジでしょー！